



ASTON MARTIN

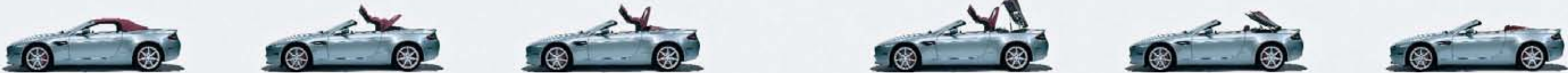
V8 VANTAGE ROADSTER

POWER, BEAUTY AND SOUL

V8ヴァンテージ・ロードスターには、
アストンマーティンの真髓が結晶している。

ドライビングの真の歓びを体現した、
全く新しいロードスター。
その傑出したパフォーマンスは、
驚くべき高揚感を創出する。
開放されて走る爽快感と、
閉じた空間で保護され、包み込まれる感覚。
対照的な二つの特性が、ドライバーを魅了する。

V8ヴァンテージ・ロードスターは、アストンマーティンと
長年に渡りパートナーシップを結ぶスイスの時計ブランド、
Jaeger-LeCoultreの代表的モデルReversoに
インスパイアされた。



パワーこそ、アストンマーティンの真価。妥協のないパワーを実現したヴァンテージ・ロードスター。
最高に洗練されたツーシーターの伝統、卓越した性能を発揮する究極のスポーツカー。
搭載されたV8エンジンは、傑出した加速性能と最高出力380bhpというダイナミクスを誇る。
洗練、均衡、そして気品あふれる設計。そのボディは、筋肉質のしなやかな美しさを表現する。

Power Beauty Soul



美しさこそ、アストンマーティンの真価。すべてのラインとカーブは、完璧なプロポーションを描く。妥協のないエレガンス。エクステリア、インテリアのディテールに散りばめられた個性、最も完成された流線型。オープンスポーツカーの真髄がそこにある。コンテンポラリーなスタイルを究めながらも、歴代のアストンマーティンの血統を確実に受け継ぐ。

Power Beauty Soul



Power Beauty Soul

ソウルこそ、アストンマーティンの真価。最高のエンジニアリング、革新のテクノロジー、高度に完成された体躯と運動性能。ヴァンテージ・ロードスターを駆るたびに、そのすべてが鮮やかに記憶に焼きつく。クルマ、ドライバー、その前に続く道。3つのエッセンスに、大地を駆けるオープンエアの歓喜をもたらす。



一目でアストンマーティンとわかるスタイルでありながら、全くユニークで類い稀なデザイン。
どの角度からも、完璧なスタイルを見せる。ファブリックルーフはメタルのトノカバー下にコンパクトに収納され、
力強いリアのラインになめらかに溶け込む。アストンマーティンが誇るクラフツマンシップと先進テクノロジーを
駆使したキャビン。そこに身を沈めるドライバーとパッセンジャーは、レザーで仕立てられた贅沢な空間に包まれる。



張り詰めた緊張感、堂々たる品格、そして洗練。内から溢れ出るアストンマーティン独特のスタンスとバランス。ヴァンテージ・ロードスターは、開発当初からコンバーチブルとして設計された。シャシーには、アストンマーティン独自のアルミニウムVH構造を採用。軽量アロイ、マグネシウム、最先端の複合材など洗練された材料を組み合わせ、軽量化とクラス屈指の高い剛性を達成している。







高性能、高精度を誇るヴァンテージ・ロードスター。ドライバーとマシンの完全なる一体化を実現した。ドライバーを中心に設計されたダッシュボードのアルミニウム製インストルメントから人間工学に基づくシンプルなスイッチギアまで。インテリアも、ドライバーとマシンの一体化を求めてデザインされている。





V8 VANTAGE ROADSTER.
THE PERFECT CAR FOR
THE OPEN ROAD

オープンロードをパーフェクトに走る。V8ヴァンテージ・ロードスター

ステアリングを握るたびに、すばらしいドライビング体験を堪能できる。それが最高のスポーツカーだ。しかし、ヴァンテージ・ロードスターにはそれを超える価値がある。卓越した性能と日常でのユーザビリティを両立させた、ヴァンテージ・ロードスター。何ものにも捕らわれない、自由な走りをドライバーに提案する。ガラスのスターボタンを押し、ルーフを下ろし、アクセルを踏み込む。行く先はまだ決めていない。心からの感動と震えるほどの興奮。それが、ロードスターのドライビング。



ギアをローに入れる。サラブレッドの嘶きのようなエンジン音が響く。それは脈々と続く、伝説のアストンマーティンの系譜を受け継ぐ証。世界最高のサーキットのひとつ、ドイツのニュルブルクリンク・ノルドシュライフェで完成されたヴァンテージ・ロードスター。限りなく完璧に近い重量配分、いかなるコンディションでも正確な、傑出したハンドリング性能を実現。高速走行テストは、有名なイタリアのナルドサーキットで実施。パワー、耐久性、持久力をすべて兼ね備えた存在であることが証明された。









ドライバーを迎え入れる、ゴージャスなインテリア。アストンマーティンの伝統的なクラフツマンシップと最新マテリアルの融合が最大の効果を生み、特別な空間を作りあげた。
精緻に整えられた上質で機能的な素材 — ガンメタルまたはピアノブラックを選べるトリム、しっかりとドライバーをホールドするレザー・スポーツシート。隅々にまで、アストンマーティンのクオリティが生きている。





アストンマーチン独自の
オートメイト・マニュアル・トランスミッション
「スポーツシフト」。
パドルシフトにより、さらに正確でクイックな
ギアチェンジを実現。これまでにない
ドライバーとクルマの一体感が達成された。





PRECISION, INSIDE AND OUT.
A CABIN THAT COCOONS YOU.
FLOWING LINES UNLIKE ANY OTHER

ドライバーを包み込むキャビン、流麗なフォルム。すべてが高精度。



変化に富んだ地形で、これほど躍動感に満ちた走りを楽しむことができるオープンカーが、存在しただろうか。スポーツカーとして、長距離ドライブを楽しむツアラーとして。解放感あふれるオープンカーとして、ルーフを閉じれば快適な空間として。あくまでクールにそのすぐれた性能を発揮するヴァンテージ・ロードスターが、熱い視線を集める。







CLASSIC

シンプルで抑制された美しさ。エレガントなラインの中に潜む、アグレッシブな力。それはまぎれもないアストンマーティンのスポーツカー、V8ヴァンテージ・ロードスター。明確な目的意識を持った低いスタンス、完璧なプロポーション。アストンマーティンの伝統を受け継ぎながらも、そのデザインは妥協のないモダンさに満ちている。他のアストンマーティンと同様、その美しさは表面的なものではない。V8ヴァンテージ・ロードスターのデザインチームが目指したエクステリア。それは、タイトなボディスーツをまとった、美しいアスリートの肉体。緊張感みなぎる、ムダのない筋肉質のスタイルを実現した。

スポーツカーらしい曲線美の中に独自のアイデンティティを感じさせる、V8ヴァンテージ・ロードスターのエクステリア。室内では、伝統的なクラフツマンシップと21世紀の印象的なスタイルが調和している。最高の品質を誇るマテリアルを手作業で仕上げたキャビンは、まさに真のスポーツカーにふさわしい。ドライバーと乗員の着座ポジションは、重心に近い低位置に置かれているため、ドライバーの意思に呼応するレスポンスをしっかりと感じ取ることができる。これは、通常ならレーシングカーでしか味わうことのできない、特別な感覚だ。スポーティで時間差のない、ダイレクトな一体感。V8ヴァンテージとドライバーは、まさにひとつに結ばれるのだ。

単に最高の興奮を感じさせてくれるスポーツカーであるだけでなく、世界で最も美しいクルマのひとつでもある、V8ヴァンテージ・ロードスターのエレガントで伸びやかな曲線を描く、サイドビュー。たくましく張り出したリアは力強く野性を感じさせる。ファブリック・フードは、閉じればクーペのようなラインを描き、ボディのなめらかな曲線美とパーフェクトに調和する。オープンにすればリアのトノカバーの下にコンパクトに格納され、フロントからリアへ流れるラインに融け込み、エレガントなルックスを損なわない。フードの開閉はわずか18秒。時速50kmまでなら、走行中でも操作できる。

V8ヴァンテージ・クーペの軽量性を保ちながら、コンパクトで俊敏、パワフルなロードスター。それこそが、設計をスタートさせる前にアストンマーティンのエンジニアが設定した目標だった。4.38mの全長を持つV8ヴァンテージは、最もコンパクトなアストンマーティンであるだけでなく、クラス最小、そして軽量かつ俊敏。クラフツマンの手で仕上げられたボディパネルは、魅力的なシェイプを描き、完璧なフィットを実現。航空工学技術から採用されたオールアロイ製ボディ構造は、接合された押し出し成型・鋳造アルミニウムにより組み立てられ、高剛性と軽量化を達成した。ボンネットは軽量合金で構成され、フロントウイングとシルは最先端の複合素材で作られている。

V8ヴァンテージ・ロードスターは、紛れもなくアストンマーティンそのもの。モダンなフォルムの中に、歴代の偉大なアストンマーティンの血統を受け継いでいる。1950年から続くアストンマーティンのコンバーチブルの14代目となるV8ヴァンテージ・ロードスターは、DB2、DB5、DB6、DB7など伝説のオープントップモデルの直系。心を揺さぶる感動、アストンマーティンならではのドライビング体験を提供する、純粋なスポーツカー。高度なパフォーマンスとスリリングなダイナミズムを、同時に得ることができる。

JAEGER-LECOULTRE REVERSO

Fig. 1



Fig. 2

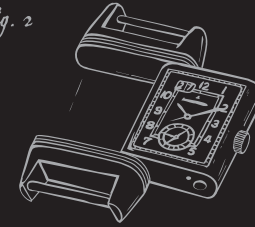


Fig. 3

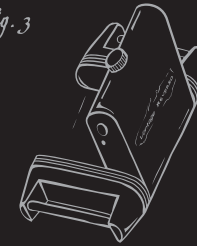
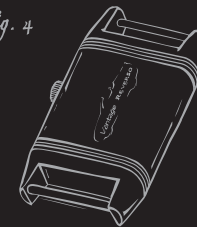


Fig. 4



スポーツする時も使える、エレガントな時計を作って欲しい。ジャガールクルト レベルソは、1930年代、そんな特別な要望に応じて誕生した。1つで2つのフェイスを持つ、反転式のレベルソ。表にすると、ガラスカバーで覆われた意趣を凝らした文字盤が現れ、裏返すとムーブメントとクリスタルが衝撃から保護される。ちなみにこの「スポーツ」とは、ポロのこと。激しく危険なポロ競技では、高度な技術で精密に作られた腕時計は非常に役立つのだ。

V8ヴァンテージ・ロードスターとレベルソは、さまざまな共通項を持つ。たとえば二面性。V8ヴァンテージ・ロードスターは開放的で華やかな面と、閉鎖的で自らを保護する面を併せ持つ。総裏地付きのファブリック・フードは2シーターの座席を包み込み、乗員を外界から隔離し、比類ない快適さを提供する。しかし、ひとたびフードを下ろすと、たった数秒で完全な変貌を遂げる。アストンマーティンの他モデルの例に漏れず、V8ヴァンテージ・ロードスターは、一般道でもサーキットでもゆとりのパフォーマンスを発揮する。サーキットで開発されたモデルだが、長距離ドライビングでも洗練された、リラックスした走りを提供する。

V8ヴァンテージの生産モデルは、2005年のジュネーブ国際モーターショーで発表。フラッグシップであるヴァンキッシュSとDB9モデルと共に、アストンマーティンのラインアップに加わった。V8ヴァンテージ・ロードスターは、クーペモデルの独特なスポーティさをフレキシブルなパッケージで提供する。すぐれたダイナミクス、パフォーマンスとユーザビリティ。妥協することなく、ドライビングを心から愛する人にオープントップの走りを提供する。それがV8ヴァンテージ・ロードスター。

Aston Martin Lagonda Limited,
Banbury Road, Gaydon,
Warwickshire, CV35 0DB England
Telephone +44 (0)1908 610620
Facsimile +44 (0)1926 644333
www.astonmartin.com

アストンマーティン・アジアパシフィック
〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル8F
Telephone : 03-5404-8697
Facsimile : 03-5470-4062

■記載内容は、2007年1月現在のものです。Aston Martin Lagonda Limitedは、常に生産するモデルの仕様、デザイン、製造過程の改良に努めています。最新の情報を記載するよう最善を尽くしておりますが、価格及び主要装備、仕様等は予告なく変更されることがあります。

■本カタログに記載されている仕様や装備は、日本で販売されるモデルと細部で異なる場合があります。

■テクニカルデータは、個々の車両の仕様、路面状況や環境条件、ドライビングスタイル等によって異なる場合があります。

■本カタログに記載されている数値は参考値です。その数値を公道で検証又は確認することはおやめください。

■Aston Martin Lagonda Limitedは、運転者の方が各国で定められた制限速度を遵守し、安全のためにシートベルトを常に着用することを強くお願いいたします。

■アストンマーティン車のディストリビューターやディーラーは、Aston Martin Lagonda Limitedの代理人ではなく、明示または黙示にかかわらずいかなる確約・引受や代理行為によってもAston Martin Lagonda Limitedを拘束する一切の権利を有しません。

PART NO: 703112 JPN

V8 Vantage Roadster and landscape photography by René Staud Studios. Lifestyle photography by Lorenzo Agius, featuring Emilia Fox and Rupert Penry-Jones. Designed and produced by Fingal.



ASTON MARTIN